

第八十二回帝國議會 院 買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案外一件

委員會會議錄(速記)第六回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク) 自動車交通事業法中改正法律案 (政府提出、貴族院送付) (第八十四號)

昭和十八年二月十六日(火曜日)午後四時二十六分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 横川 重次君

理事坂東幸太郎君 理事山田 順策君

青木 精一君 逢澤 寛君

新井 堯爾君 内池久五郎君

植村 武一君 加藤 俊夫君

南條 徳男君 毛山森太郎君

小浦 總平君 鈴木 忠吉君

田中 亮一君 高野孫左衛門君

高島龜太郎君 南郷 武夫君

星島 二郎君 田中 好君

林 信雄君

同日十日委員綾部健太郎君及勝又春一君辭任ニ付其ノ補闕トシテ田中好君及南條徳男君ヲ議長ニ於テ選定セリ  
二月九日自動車交通事業法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣 八田 嘉明君

出席政府委員左ノ如シ

鐵道次官 長崎惣之助君

鐵道監 佐藤 榮作君

鐵道監 堀木 鎌三君

鐵道監 小林 紫朗君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

自動車交通事業法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○横川委員長 是ヨリ開會ヲ致シマス、本

委員會ニ付託セラレテ居リマスル自動車交通事業法中改正法律案ノ、提案理由ノ説明ヲ先ヅ求メマス。

○八田國務大臣 自動車交通事業法中改正法律案ノ提案理由ニ付キマシテハ、本會議

デ一應申述ベク所デアリマスガ、尙ホ本委員會ニ於キマシテ説明ヲ加ヘタイト存ジマス

自動車輸送力ヲ維持確保シマスルコトハ、戦力増強上極メテ重要ナコトデアリマ

スノデ、政府ニ於キマシテハ從來事業ノ整備、並ニ貨物自動車運送事業組合ニ依ル輸

送統制ノ實施等、諸般ノ施策ヲ講ジマシテ、銳意其ノ整備充實ヲ圖ツテ參ツテ居ルノデ

アリマスガ、新車ノ補給、燃料其ノ他各種ノ資材、勞務員等ノ現狀ヨリ見マシテ、今

後更ニ一層徹底シテ方策ヲ樹立スルノ必要ヲ痛感致シテ居ル次第デアリマス、特ニ大

東亞戰爭ノ性格上、南方又ハ滿支ニ對スル船舶輸送力ノ飛躍ノ増強ヲ圖ルコトハ、現下

最大ノ急務デアリマス、此ノ點ニ鑑ミマシテ、曩ニ政府ハ戰時陸運ノ非常體制確立ニ

關スル基本方針ヲ決定致シマシテ、内地沿岸ノ海上輸送貨物ハ、極力之ヲ陸上輸送ニ

轉移セシメ、陸海輸送綜合力ノ發揮ニ邁進スルコトト相成リマシタコトハ、既ニ御承

知ノ通りデアリマス、而シテ此ノ計畫ノ實施ニ依リマシテ、轉嫁シテ參リマス石炭、

其ノ他大量物資ノ陸上輸送ヲ遂行致シマス爲ニハ、鐵道ヲ初メ、軌道、自動車等、全

陸上運輸機關ガ打ツテ一丸トナツテ、國有鐵道ヲ核心トシテ有機的連繫ノ下ニ、其ノ總

力ヲ遺憾ナク發揮スルコトガ、最も強く要請セラレテ居ル次第デアリマス、就キマシテ

ハ此ノ趣旨ニ基キ、現行自動車交通事業法ヲ一部改正致シマシテ、自動車運送事業ノ

戰時體制ヲ確立シ、戦力ノ増強ヲ期スル爲メ、本改正法律案ヲ提出致シタ次第デアリマス

本改正法律案ノ要點ニ付テ申上ゲマス

ルニ、第一ニハ貨物自動車運送事業ノ免許、運賃料金其ノ他事業計畫變更ノ認可等ノ

權限關係デカリマスガ、從來地方長官ニ屬シテ居リマシタモノヲ、鐵道大臣直屬ニ改

メ、地方的ニ處理セシメテモ支障ナキ事項ハ、之ヲ地方長官ニ職權委任スルコトト致

シマシテ、事業ノ統一且ツ綜合的ナル統制運營ヲ、圖リ得ルヤウニ改メルノデアリマス

第二ニ主務大臣又ハ地方長官ハ物資輸送ノ確保ヲ期シマスル爲メ、特ニ必要アリト

認ムル時ハ貨物自動車運送事業者ニ對シ運送品ノ種類、數量其ノ他ノ運送條件ヲ指定

シ、運送ノ實施命令ヲナシ得ルコトト致スノデアリマス

第三ニ貨物自動車運送事業者ニ對スル補助ハ現行法ニ於テハ車輛ノ整備、特ニ新車保

有量ノ増大ヲ圖ル爲ノ補助デアリマスガ、車輛ノミナラズ修理施設等輸送施設一般ノ

整備ノ爲メ、其ノ他特別ノ事情ニ依リ必要アリト認メマス時補助金ヲ交付シ得ルコト

トシ、現有車輛ノ活用並ニ輸送ノ確保ニ主眼ヲ置クコトト致シタイノデアリマス、尙

ホ自動車運送事業組合聯合會ハ今回ノ改正ニ依リ、全國的統制機關トシテ其ノ業務ノ重

要性著シク増大スルコトナリマスノデ、從來ノ組合ノ場合ト同様其ノ統制指導費用ニ付キ、其ノ一部ヲ新タニ補助シ得ルコトト致スノデアリマス

第四ニ組合及ビ聯合會ノ目的ハ自動車運送事業總力ノ有效ナル發揮ニアルコトトシ、

其ノ設立ハ主務大臣ノ命令ニ依ルモノトシ、尙ホ役員ノ選任方法モ任命制ヲ主トスル

コトト改メマス共ニ、組合ノ理事長及ビ聯合會ノ會長ノ統制權限ヲ強化致シマシテ

國策遂行ノ徹底ヲ期シ得ルヤウニ致スノデアリマス

以上申上ゲマシタ事項ノ外規定ノ整備ヲ行フコトト致シマシタ次第デアリマス、何

卒宜シク御審議ヲ御願ヒ致ス次第デアリマス

○横川委員長 本案ノ質疑ニ入ルニ先ダチマシテ、本案審議ニ必要ナル參考資料等ニ

付キ、各委員ニ於テ御希望ノ向ハ理事ニ於キマシテ取纏メ御要求アランコトヲ御願ヒ

致シマス

○山田(順)委員 此ノ際資料ヲ御願ヒシタ

イト存ジマス、支那事變以來鐵道職員ノ大陸ニ進出致シマシタ其ノ職員ノ數、年次表

ヲ第一ニ御願ヒシタイ、第二ニ此ノ度三千

萬圓ノ豫算ヲ以チマシテ省營ノ貨物自動車

ヲ經營サレルヤウニ聞イテ居リマスガ、其

ノ原産地ノ輸送ノ物資並ニ場所、トラッ

クノ數、第三ニ貨物自動車ノ現在實働シ

テ居ル其ノ數量並ニ遊休數量、第四ニ全國

各府縣ニ今折角鐵道省ガ敷地ニ分チマシ

テ居ル其ノ數量並ニ遊休數量、第四ニ全國

各府縣ニ今折角鐵道省ガ敷地ニ分チマシ

テ居ル其ノ數量並ニ遊休數量、第四ニ全國

各府縣ニ今折角鐵道省ガ敷地ニ分チマシ

テ居ル其ノ數量並ニ遊休數量、第四ニ全國

各府縣ニ今折角鐵道省ガ敷地ニ分チマシ

テ居ル其ノ數量並ニ遊休數量、第四ニ全國

各府縣ニ今折角鐵道省ガ敷地ニ分チマシ

テ居ル其ノ數量並ニ遊休數量、第四ニ全國

各府縣ニ今折角鐵道省ガ敷地ニ分チマシ

テ居ル其ノ數量並ニ遊休數量、第四ニ全國

各府縣ニ今折角鐵道省ガ敷地ニ分チマシ

テ統合實施ニ當ラレテ居ルノデゴザイマスガ、大凡ソ其ノ統合ノ數ヲ知ラセテ戴キタイト思ヒマス、第五番目ニ日通及ビ地場運送トノ運賃關係並ニ現在日通ノ所有シテ居リマス所ノ貨物自動車ノ數、第六ニ、毎年自動車ノ運轉手ガ増加致シテ居ルヤウニ見受ケルノデゴザイマスガ、其ノ増加ノ率、現在何人居リマスルカ、其ノ總數、第七ニ、自動車製造ノ會社ノ數、最近三箇年間ニ一年間ドレ位製造サレテ居リマスルカ、若シ資料トシテ出スコトガ出來マスレバ其ノ製造數ヲ御教ヘ願ヒタイ、次ニ全國ノ職工五人以上使用シテ居リマス所ノ自動車ノ修繕工場ハドレ位アリマスカ、其ノ點御知ラセ願ヒタイ、第八ニ貨物自動車ニ裝置シテアリマスル所ノ代用燃料ノ汽罐ノ種類ガ相當澤山アルノデアリマスガ、例ヘバ木炭ヲ使用スル汽罐並ニ「コーライト」ヲ使用スル汽罐或ハ石炭ヲ使用スル汽罐、サウ云フヤウナ汽罐ノ實際ノ數量、之ヲ教ヘテ戴キタイ、此ノ八ツノ資料ヲ出來得ル限リ早く委員ノ手許ニ御廻シ願ヒタイト思ヒマス

○八田國務大臣 只今御要求ニナリマシタ資料ハ、出來ルダケ取纏メテ差上げタイト思ヒマスガ、茲ニ御斷リ申上げ且ツ御諒解ヲ願ツテ置キタイト思ヒマスコトハ、例ヘバ今御要求ノ中ニアリマス南方ニ派遣致シマシタル人員ノ數デアリマストカ、是ハ軍政下ニゴザイマスノデ、鐵道省限リデ御發表申上ダルコトガ出來ナイコトニナツテ居リマス、其ノ點ハ御諒承願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ輸送力其ノモノヲ直接示シ得ル輸送器材ノ數モ軍資祕トシテ機密ニサレテ居リマスノデ、サウ云フコトガ今承リマシタ中ニ數箇所アルヤウニ考ヘマスノデ、サウ

云フ點ハ一ツ御諒承願ヒマシテ、出來ルダケノ資料ヲ纏メテ差上げルコトニ致シタイト思ヒマスカラ、其ノ點御諒承願ヒタイト思ヒマス

○横川委員長 今山田理事カラ數件ノ資料要求ガゴザイマシタガ、ドウゾ許ス限リニ於テ御提出アラシコトヲ御願ヒ致シマス

○八田國務大臣 承知致シマシタ

○山田(順)委員 尙ホ附加ヘマシテ資料ヲ御願ヒシタイト思ヒマス、日本通運株式會社ノ最近三箇年間ニ於ケル收支決算ノ調、ソレカラ小運送業者ノ調書、之ヲ附加ヘマスト十件ニナリマスガ、何卒御願ヒ致シマス

○横川委員長 本日ハ時間モアリマセヌカラ是ニテ散會致シマス

午後四時四十分散會